

表2 学校、幼稚園、保育所で予防すべき感染症の潜伏期間と主な感染経路

分類	感染症名	潜伏期間	主な感染経路
第1種	ポリオ	3-21日	経口感染
	ジフテリア	2-7日	飛沫感染
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	2-10日	飛沫感染
	鳥インフルエンザ	1-10日	飛沫感染
第2種	インフルエンザ	1-4日	飛沫感染
	百日咳	5-21日	飛沫感染
	麻疹	7-18日	空気感染
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	12-25日	飛沫感染
	風しん	14-23日	飛沫、母児感染
	水痘(みずぼうそう)	10-21日	空気感染
	咽頭結膜炎	2-14日	飛沫感染
	結核	2年以内	空気感染
第3種	髄膜炎菌性髄膜炎	3-4日	飛沫感染
	コレラ	数時間-5日	経口感染
	細菌性赤痢	1-7日	経口感染
	腸管出血大腸菌	10時間-8日	経口感染
	腸チフス	3-60日	経口感染
	パラチフス	3-60日	経口感染
	流行性角膜血炎	2-14日	飛沫感染
※第3種その他の感染症	急性出血性結膜炎	1-3日	経口感染
	溶連菌感染症	2-10日	飛沫感染
	ウイルス性肝炎A型	15-50日	経口感染
	ウイルス性肝炎B型	45-160日	血液、体液を介した感染、母児感染
	手足口病	3-6日	経口感染
	伝染性紅斑	4-21日	飛沫感染
	ヘルパンギーナ	3-6日	経口感染
	マイコプラズマ感染症	1-4週	飛沫感染
	感染性胃腸炎(流行性嘔吐下痢症)		
	ロタウイルス感染症	1-3日	経口感染
	ノロウイルス感染症	12-48時間	経口感染
	サルモネラ感染症	6-72時間	経口感染
	カンピロバクター感染症	1-7日	経口感染
	アタマジラミ	孵化まで10-14日	接触感染
	伝染性軟属腫(水いぼ)	2週-6月	接触感染
	伝染性膿痂疹(とびひ)	2-10日	接触感染

※第3種の感染症に分類されている「その他の感染症」は、学校で通常見られないような重大な流行が起こった場合に、その感染拡大を防ぐために、必要があるときに限り、学校医の意見を聞き、校長が第3種の感染症として緊急的に措置をとることができるものとして定められているものであり、あらかじめ特定の疾患を定めているものではない。